

FAVORITE

My Place

recommend

守谷・龍ヶ崎

Vol.01 Special.2021

まつやま保育園グルースのスタッフが、自分のサード・スペース的な“お気に入りの場所”を紹介するリトル・スペース誌「My Place」。
茨城県はおいしい食の宝庫！今回は地元、守谷市・龍ヶ崎市の「農」と「食」にも注目してお届けします。

CONTENTS

- 02・03 ロングインタビュー PART1
山田一典 新潟学短期大学准教授
テーマ「子どもたちの身体は、どのように発達を遂げているのだろうか？」
- 04・05 私のお気に入り 守谷編
- 06・07 私のお気に入り 龍ヶ崎編
- 08 まつやま WEAR スタッフの ON-OFF コード
まつやま保育園グルース バスケットボールクラブチームの紹介
園長後記





Long Part1 Interview

新島学園短期大学 コミュニティ子ども学科 准教授
社会福祉法人山ゆり会 まつやま保育園グループ エグゼクティブアドバイザー

好きな言葉：不動心 山田 一典 Kazunori Yamada



山田先生は、子どもの身体における発育発達と運動・スポーツの関係性について、バイオメカニクス的手法を用いた調査・研究をすすめています。山田先生の研究分野は、「はだし保育」に取り組んでいる当法人にとっても大変興味深く、また、山田先生からも、当法人の取り組みに対して興味をお持ちいただいたことから、2020年度にエグゼクティブアドバイザーとして就任していただきました。「はだし保育」が子どもにどのような効果をもたらし、どのような可能性を広げるのか、エビデンスとナレッジを統合し、データを体系化・共有化することを、今後は目指していきたいと考えています。また、保育中の運動あそびのほか、守谷市・龍ヶ崎市の子育て支援委託事業として実施している「スポッ子クラブ」などの活動についても、専門的な観点によるアドバイスをいただきながら、子どもたちの成長により役立つよう、内容のアップグレードをすすめています。

(社会福祉法人山ゆり会 法人本部長 松山 圭一郎)

—山田先生から
就活学生へのメッセージ—
「保育者」は、子どもたちの人生で最初に経験する「先生」という存在です。子どもたちが生きていく上で何を身につけなければならぬのか、その問いに対する答えを提示していく仕事です。したがって、とても大変な仕事であることは事実です。しかしながら、だからこそ、「やりがい」というものも大きいのではないのでしょうか？
子どもたちの成長に、そしてそれを温かく支援する保護者の笑顔を引き出す。そんな責任を明るく、そして楽しく実行できる保育者が増えてほしいなあと、期待しています。



山田先生のご研究・ご活動について、詳しくはこちらから

Facebook



<https://www.facebook.com/profile.php?id=100015875776245>

researchmap



論文や講演
などを紹介
しています！





山田先生と山ゆり会スタッフ

— 今回のインタビューテーマ —

子どもたちの身体は、 どのように発育発達を 遂げているのだろうか？

研究職の道へ進むきっかけ

運動・スポーツによるヒト身体の変化と可能性について研究を進めてきました。私自身もスポーツが大好きで幼少期から没頭してきましたが、決して運動能力の高い子どもでもありませんでしたし、もちろん学生アスリートとしても一流ではありませんでした。そんな中、科学的な運動・トレーニングをすることで今まで出来なかった動きを可能にし、結果も異なってくることを体得しました。それはなぜ？どうしてヒトの身体は運動によって合理的かつ効果的な変化を起こすの？この問いに答えたく、専門的な研究職へ進むことになりました。

幼児期の発育発達について

ここ10年近くは、特に幼児・児童の発育発達と運動の関係性について研究を深めています。私が子どもの運動について考える際、2つの前提条件を大切にしています。

1つ目は「社会の将来を、子どもが背負う」ということ。幼少期からの運動習慣から培われた健康と体力は、その子の将来に大きな影響を及ぼすと考えられています。そのため、これからの社会を築き上げていく子どもたちの、健康と体力をより向上させていく必要性を感じています。



2つ目は「大人の経験則にとらわれず、科学的な運動指導を実践する」ということ。我々大人は、例外なく「子どもの時代」を経験しています。したがって、その頃の経験則というものが必要あり、「自分はこういう風にやっていた」や、「私は運動が苦手だから、教えられないし、この子どもどうせダメ」といった感覚を持つ場合があります。しかしながら、そのような経験則にとらわれることなく、我々大人が、より効果的で合理的な運動の環境を子どもたちへ提供し、それによって子どもたちの健康と体力をプロデュースしていくことが大切ですね。

はだし保育と発達の関係

私自身は、幼児の「足」と「運動」の関係性について調査を進めてきました。その中からわかってきたことは、「運動能力は環境的要因によって高まる」ことや、「生活環境によって骨格の発育発達異なる」、また「足部の発育は、姿勢などにも大きく影響を及ぼす」ということです。



また近年では「はだし保育」を実施している園の幼児と、「靴保育」を実施している園の幼児について比較し、検討しました。その結果、「はだし保育」の幼児は、骨格の発育が著しく、より合理的な姿勢をとっており、またバランス能力も長けていることがわかってきました。様々な靴が商品として開発されていますが、本当に子どもにとって良いことは何なのか？考えなければいけませんね。

コロナ禍がもたらす 子どもへの影響と対応策

近々の世界的課題として、新型コロナウイルスへの対応というものが挙げられます。それは子どもにとっても同じです。やはりとってしまえばその通りですが、コロナ禍の子どもたちは、体力・運動能力の低下が認められています。しかし、それを黙って見過ごすわけにはいきません。やはり、ここはICT機器の活用で、お家でもできる、様々な運動というものを、プロデュースすべく、私もいくつかのプロジェクトを担当していますが、例外とは異なり限られたスペースですら、より効果的かつ合理的な運動が求められます。だからこそ、科学的なエビデンスに基づいた運動種目を提案していかなくてはならないと考えています。



My favorite places

守谷市
MORIYA

守谷市は茨城県の南西端に位置し、東京都心から40km圏内にあります。守谷駅から秋葉原駅までは、最速32分(つくばエクスプレス)で都心へのアクセスもよく、美しい景観と充実した生活環境がある、住み心地のよいまちです。守谷市では、まちづくりのための多彩なプロジェクトが実施されていて、そのひとつに、子どもから高齢者までの健康づくりのために、食育推進事業があります。食育を通じ、市民一人ひとりが「食」の知識を身につけ、「食」の大切さを認識し、生涯健康やかに暮らせるまちを目指しています。



もりやコレクション

Open 10:00 ~ 20:00
定休日 年始のみ
守谷市中央4-9
(TX 守谷駅1F TX アベニュー内)
tel 0297-34-1221
<http://moricolle.info/>



守谷の美味しい食がココに集合!

もりやコレクション

守谷駅の駅ナカにある「もりやコレクション」は、生産者と消費者が、共に守谷ブランドを作ること、をコンセプトにした店舗です。作る喜び・食べる喜び・愛する喜びを提供するため、守谷の水、大地から生み出された素材と、美味い食を産出し、地産地消の実現に向けて研究開発を続けています。

店舗では、地場野菜や地産品を使ったお弁当、ミルク工房の「のむヨーグルト」を使ったスイーツ、藤井商店の「雪隠牛の塩こうじ漬け」や「雪隠秋蕎麦」、守谷市のオリジナルビールなどが販売され、守谷の食を知ることが出来ます。守谷の美味しいものを、チェックしてみてくださいね。

作る・食べる・集う
食のアンテナショップ

守谷の「農」と「食」の魅力を探求

自然の恵み × 酪農家のこだわり ミルク工房もりや

守谷市は、東京都心から最も近い酪農地区といわれ、酪農や農業を営む大八洲開拓農業協同組合が設立した生乳加工施設が「ミルク工房もりや」です。安全に飲めることにこだわった生乳から、20時間以上の時間をかけて、ゆっくりと熟成させた「のむヨーグルト」は、香料・安定剤等を一切使用しない、混じりけのない美味しさです。

商品は工房内の直販所とオンラインショップのほか、「もりやコレクション」などでも購入できます。詳しくは、「ミルク工房もりや」のHPをご覧ください。



ミルク工房もりや
守谷市立沢 2058 tel 0297-47-8639
<http://milk-moriya.com/>



地元の味わいを活かした スイーツが楽しめるお店

おかしのみせめーぶる

お菓子の店メープル



「サンモリヤ」の守谷市産いちごを使用した「いちごのタルト(季節限定)」がおすすめ。守谷の「もり」から名付けた「もりもりチーズ」も人気。
Open 9:00 ~ 18:00
定休日 水曜日(その他店休日あり)
守谷市松前1-16-4
tel 0297-45-8793
<http://www.moriya-maple.com/>



かしこうぼう もみのき

菓子工房 もみの木



守谷で創業140年の老舗「やまこみそ」の味噌を使った「みそロール」や「みそマフィン」がおすすめ。イートインもOK。
Open 10:00 ~ 18:00
定休日 不定期
守谷市大船 970-3
tel 0297-48-7225
<http://www.mominoki-cake.com/>



地元の資源を活かして
創造する豊かな日常



わたしのお気に入り...それは競との時間です。パスタ大好きな私たちは守谷にある「カフェ・ド・ラバン」というお店でよく食事をします。季節の食材を使ったパスタやワッフルがあり、行く度に新たなメニューに出会うことができそうです。最近ではイタリアアウトもやっていて、お家で本格的な生パスタをいただくこともできます。

まつやま保育園 日比



守谷はおいしいものがいっぱい！わたしのお気に入りには、「唐汁食堂」のお肉です。「今日のお肉はいつもよりおいしい」と、感じるほど味の違いがきました。学校給食のころから親しんでいる「ミルク工房もりや」の「のむヨーグルト」が絶品です！

まつやま保育園 Y.Y.

わたしのお気に入り

地元のお洒落で美味しいお店をご紹介します

てねれのき

テネレの木 L'arbre de Ténéré



地元野菜が使われた食事がいただけます。常陸秋そばのそば粉でつくるガレットや、ミルク工房もりやののむヨーグルトでつくるはうれん草のスムージーもおすすめです。

Open 9:00~21:00
Dinner & Party 18:00~
定休日 水曜日・第3水曜日
守谷市大船 11142
(併設：くろねこかしゃ)
tel 0297-21-3208
<http://tenerenoki.com/>



イルネッソ ピッツァ ナポレターナ

IL NESSO pizza napoletana



イタリアと生産者と消費者をIL NESSO (接続)できるようにがコンセプトの、薪窯ナポリピッツァとイタリアワインのお店。トマト缶、モッツアレラチーズ、塩はイタリアから、農・畜産物は地元の生産者から仕入れています。

Lunch 月~土 11:00~14:30
Dinner 水~土 18:00~21:00
定休日 日曜日・不定休
守谷市久保ヶ丘 1-18-12
tel 0297-44-8911
<http://il-nesso.com/>



地産地消で地域の循環力を高める

自然の恵みや力を
地域社会に取り込む

グリーンカーテンの“ホップ”から守谷市のオリジナルビールを醸造

守谷市は、自然を地域資本として捉え、自然の恵みを活用して、社会課題解決や農かさの創出につなげるグリーンインフラに取り組みんでいます。その一環として、守谷市では市役所や学校、商業施設等に、ビールの原料となるホップでグリーンカーテンをつくり、育てたホップで守谷市のオリジナルビール「MORIYA GREEN BEER」を醸造しています。夏の暑さ対策と緑化の推進になるグリーンカーテンとしてホップを植え、育てたホップを使って醸造したビールを、市内の酒屋や飲食店等で販売してもらいます。売り上げの一部は、翌年度に栽培するホップの苗や肥料代に充てられます。

ビールは白く濁りのある色合いで、口当たりが滑らかなスタイルです。オレンジピールとコリアンダーを使用した、爽やかでフルーティな味わいです。2021年度の販売時期は未定ですが、決定後、守谷市役所HPに、情報が掲載されるとのこと。

自然の機能や仕組みを活かす グリーンインフラ・プロジェクト



MORIYA GREEN BEER 2020 販売中！
醸造・販売状況などの情報は、こちらのURL(守谷市役所HP)からご覧いただけます。
※限定醸造のため完売の場合もあります。
「守谷版グリーンインフラの推進」
<https://www.city.moriya.lbraki.jp/shikumi/project/green/index.html>



まつやま保育園グループ 100%自然エネルギー導入 - かけがえのない地球環境を子どもたちに伝えていくために -

社会福祉法人山ゆり会には、「地域の自然と環境を守り、かけがえのない地球環境を子どもたちに伝えていくために、環境に配慮した行動に努める」という環境基本宣言があります。このビジョンを実現するため、現在は太陽光発電や雨水の活用をはじめ、ゴミの削減を推進するため、生ごみを水に分解し排水することができる生ゴミ処理機の導入などの取り組みを行っています。

さらに新たな試みとして、運営する保育園の全面を、自然エネルギー 100%由来の電気に切り替える準備をしています。法人のコストは少し増えますが、SDGsの「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、および「気候変動に具体的な対策を」に貢献するという意図も含まれています。

(社会福祉法人山ゆり会 法人本部長 松山 浩一郎)

龍ヶ崎市は茨城県の南部に位置し、「JR 龍ヶ崎市駅」と「品川駅」の間は約60分、「上野駅」とは約50分(特急で最短31分)で往来できます。市内はニュータウンや工業団地などの開発が行われている一方で、利根川と小貝川に挟まれた水田地帯や、白鳥が集う牛久沼があり、生活の便利さと自然環境とのバランスがよいまちです。市では「子育て環境日本一」「市民活動日本一」を「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」として掲げていて、未来に誇れるまちづくりをしています。



AGRI BATON PROJECT

絵本の詳細な情報は、こちらをご覧ください。
<https://www.facebook.com/agribatonproject/>



本多恭子さん(女化ブルーベリーの森)

800本のブルーベリーを生産販売。農業や自然を愛する自然のものを管理させるエコ栽培を心がけ、観光農園として楽しみ取り体験も行う。「自然と寄り添いながら豊かな暮らしと食卓を」というコンセプトでマルシェを主催。



横田祥さん(横田農場)

お米の生産販売「おこめLABO」にて、田んぼの学校・米穀スイーツ料理教室、アロマ米作り教室などを開催。他社とコラボして米穀スイーツの企画販売も手掛ける。外国人向けの教室も開催中。



井掘実香さん(しかくいやさい)

ネギを中心に野菜の生産、販売、営業までを行う。地域飲食店とのメニュー共同開発や、地元地産と、地域で収穫される野菜を知ってもらうための活動を手掛けるほか、女性の活動も行っている。

農業女子発♪子どもたちにおくる 絵本プロジェクト始動

農業の楽しさと魅力を、
子どもたちへ届けたい

「農業って楽しい!」を 聞かれていきます。
伝えるため、龍ヶ崎市・ 絵本には、地元の風景
牛久市(茨城県)の農業女 や田んぼに生息する多種
子3人が「AGRI BATA なたも描かれ、アザイ
TON PROJECT」 ンは、阿見町(茨城県)田
を立ち上げ、農業の魅力 身の絵本作家・小林由季
いっぱい絵本を制作し さんが手がけています。
ています。絵本は、主人 絵本の中にはQRコー
公たちの新ごはんの場面 ドからWEBサイトに移
からはじまり、農業の楽 動し、リアルタイムに田
しさや、自然の美しさを んばの状況を見ることが
できる仕掛けもあります。
経験する、冒険の旅が展

自費出版のため、費用
はクラウドファンディン
グや、龍ヶ崎市の協議事
業提案制度からの支援も
受けたとのこと。今年夏
頃の完成を目指していて、
絵本の一部は、龍ヶ崎
市内の保育園・幼稚園・小
学校などに贈られます。
また、絵本の読み聞かせ
会も企画されるなど、絵
本を通じたつながりが、
地域に広がりはじめてい
ます。
完成した絵本は、今後
開設予定のWEBサイト
にて販売予定とのこと。

顔の見える関係で地域をつくる

豊かな自然に恵まれた
地元の魅力を再発見

“旬”の地元野菜がいっぱい たつのご産直市場

「たつのご産直市場」は、
龍ヶ崎市直営の農産物等
販売所です。龍ヶ崎市や、
近隣市町村の農産物生産
者、龍ヶ崎観光物産協
会加盟の加工業者など、
総勢約100名が出品し
ています。店内の商品は
すべて、生産者から直接
納品される地元産品で、
農業・産物の地として長
い歴史を持つ、龍ヶ崎市
自慢の農産物や伝統的加
工品を中心に取り揃えら
れています。
春はファーストトマト、
夏はトウモロコシやスイ
カ、秋は新米や栗にサツ
マイモ、冬はイチゴなど、
季節ごとの野菜やフルー
ツのほか、不定期で生産
量の少ない珍しい野菜等
の取り扱いもあります。
また、通年でチルド
の龍ヶ崎コロッケなども
販売されています。季節
限定の商品が多いので、
お目当ての商品は店舗に
入荷状況を確認してから
行くのがおすすめです。

季節ごとのおいしさが、
ここに行けばいつもあります



AGRI BATON PROJECTの本多さんの「ブルーベリー(季節限定)」や、
横田さんの「お米」、井掘さんの「長ネギ(不定期)・トウモロコシ(予約)」
も購入できます。

龍ヶ崎市農産物等販売所「たつのご産直市場」

住 所 龍ヶ崎市龍馬町2018番地 営業時間 1000～1800

定休日 毎週月曜日・火曜日 年末年始(12/29～1/3)

https://www.city.ryugasaki.lg.jp/ryugasaki/area/kansaku/agri_baton_sanjiki.html





新しいものと古いものが融合する時、誰か様。わたしの
お気に入りには、「般若院」というお寺の僧侶40年の柱通れ板。
開店時期には、ワイドアップされ旺盛です！
そして、おススメは最近オープンした「Hajimeno Pudding」
のフルーツソースのプリン。是非食べてみてください！
まつやま中央保育園 リーダー NT



わたしがこの町でお勧めしたいのは、「誰か様コロッケ」
です！今でも初めて食べた時の感動は忘れられません。
全国ご当地グルメで日本一位を獲得するほど地元では
大人気のコロッケなんです！一度食べるとやめられ
ないおいしさを皆さんにも味わっていただきたいです！
まつやま大宮保育園 MI

わたしのお気に入り

地元のお店とイベントをご紹介します

地元を知って、
おいしく食べる

「食」は身体をつくり
心を満たします

ロカレ

イタリアン大衆食堂 LOCALE

LOCALE はイタリア語で地元のこと。
地元を中心に茨城県産の食材を使い、
地元地酒のお店を目指しています。パ
スタやピッツァ、サラダや肉・魚料理
など、その日の気分に合わせて料理が
楽しめます。※時短営業あり
Lunch 11:30 ~ 15:00 (L.O. 14:30)
Dinner 17:30 ~ 22:00 (L.O. 21:30)
定休日 月曜日(臨時休業あり)
龍ヶ崎市川原代町 6253
tel 0297-86-8895
<http://locale-nori.com/>



ビストロ・シェ・キムラ じさい

Bistrot Chez Kimura 時彩

オーナーご夫婦が手廻りかけて育てた
野菜やハーブなどを使った創作フレン
チ・レストラン。メニューはなく、食材
は、その日一番の料理方法で提供され、
季節の旬が一直ごとに時を彩ります。
※来店の際はご予約ください。
Lunch 12:00 ~ 14:00(L.O.)
Dinner 17:00 ~ 20:00(L.O.)
定休日 水曜日/第2・第4水曜日
龍ヶ崎市川原代町 6196-5
tel 0297-79-4590
<http://kimura-jisai.rest/>



Event

市民に人気の定番イベント！ 毎月第1日曜日 10:00 ~ 14:00
まいんパザール にぎわい広場(上町・八坂神社向かい)

商工会女性部考案の「龍ヶ崎まいんコロッケ」を一人でも多くの人に
食べてもらいたい！という思いから始められたイベントで、コロッ
ケ販売のほか、多数の飲食店やフリーマーケットが並びます。
市内の保育園児や学生たちによる楽器演奏などの
イベントも月替わりで開催されます。

※中止の場合があるため、龍ヶ崎商工会HPや電話で事前に
確認してからお出かけください。

龍ヶ崎市商工会 tel 0297-62-1444
「まいんパザール」
<https://ryugasaki-shiko.com/seminar-best/train/>



Information

市の家賃補助制度があります

龍ヶ崎市には、新たに市内の保育所等で常勤
かつ保育士等として雇用されている方の家賃
を補助する「保育士等就労促進家賃補助事業
(2021年度)」があります。補助金額は月額家
賃から住宅手当を差し引いた額(月額30,000
円まで)で、補助期間は最長60か月間です。
※補助対象者や金額、申込期間等の詳細は、
龍ヶ崎市福祉部ことも家賃課まで、お問い
合わせください。(2022年度については未定)
龍ヶ崎市役所 tel 0297-64-1111(代表)
「保育士等就労促進家賃補助事業の利用者を募集します」
<https://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/sakushi/koosodate/josei/2018080710225143.html>



Lunch Menu: 玄米ご飯、
えのきの味噌汁、寒し草の
豆腐だれ、切り干し大根の
漬物、かぶの揚げかかお浸し



Lunch Menu: 玄米ご飯、
けんちん汁、ほっけのレモ
ン焼き、厚揚げの漬物、青
菜のお浸し



Lunch Menu: ちらし寿司、
鰻汁、ぶりの塩焼き、実
の花のお浸し、りんご



子どもたちの健康と
豊かな心を育むための食育

「食育」にも力を注いで
いる、まつやま保育園グ
ループでは、旬の食材を
使い、素材を活かした、
自然な味わいのランチを、
子どもたちに提供してい
ます。

食材はグルテンフリー
で、冷凍食品・加工食品・
化学調味料は、なるべく
使用せずに、手作りして
作っています。

園内には、田んぼと畑
梅や柑橘類などの果樹が
あり、作物を育てること
の大変さと、採れたての
食材が持つ味わいを知る
ことも大切にしています。
また、年少から園庭で
野外調理を行い、かまど
で火をおこして、みそ汁
やカレーライスなどを
作っています。



スタッフのON・OFF コーデを調査！

山ゆり会のスタッフは、運動時の服装はビジネス対応、仕事中は動きやすい服装がスタンダードなスタイルです。一人ひとりのイメージが、園全体のイメージにつながるため、清潔・女性・美、業務しやすく安全であること、機能と調和がとれた服装を心がけています。

File.1

運動着と仕事着に
着替えることで
気持ちを切り替える！



まつやま松並保育園 M.I.

ON!



山ゆり会では運動着と仕事着がきちんと分けられています。そのため、仕事着に着替えると自然と気持ちも切り替わります。

着たシャツについて、山ゆり会のロゴが入ったTシャツがあり、その日によって「今日は緑にしよう！」と選ぶことも♪

動きやすい服装なので、毎日子どもたちとたくさん体を動かしています！

運動後は、運動着に着替えるので、その場でスライバートを楽しむことも魅力の一つです！



OFF!



休日の過ごし方は様々です。社会人になってから始めたフットサルをする日もあれば、友達とゆったりカフェに行ったりショッピングを楽しむ日もあります。実家に帰省し、のんびり過ごす日も休日に好きなことでリフレッシュすることで心も体も休まり、「また明日が頑張ろう！」と思えています！！

File.2

仕事と休日。
ONとOFFは
しっかり分ける！



まつやま中央保育園 T.K.

ON!



運動着に着替え、家を出ると同時にスイッチON。園に合わせても気づかれない服装を意識しています。

仕事着に着替え、子どもたちの元へ行く頃には、今日の子育て課題、保育のイメージをUP！

「おはよう！」と元気な挨拶を交わすことで、子どもたちが元気をもらっています。

子どもたちが言うようにでせざる言察しているときに、一緒に考えたり、アドバイスしたりする中でチャレンジして達成したときの喜びや発見と保育のやりがいを感じます。



休みの日は朝がらジムへ。朝がら行くことで心と身体がスッキリし、良い一日をスタートすることできます。また、出かけることが好きなので、ショッピングを楽しんだり神社などのパースポット巡りを楽しんでいます。トレーニング動画を見ることが多く、身体を鍛えることへの情熱は欠かしていません。

仕事と休日のONとOFFはしっかりとして心と身体をフレッシュにしています。



OFF!

バスケットボールクラスチームの紹介

まつやま保育園グループにはバスケットボールのクラスチームがあり、社会人を中心とした「社会人グループ」と高校生以下が自由に参加できる「ジュニアグループ（以下Jr）」に分かれて活動しています。現在、社会人グループは新型コロナウイルスの影響で十分な活動が出来ずにはいますが、2019年度は茨城県代表として関東大会に出場するなど実績を誇っています。Jr.のメンバーは年齢や経験は様々ですが、とっても仲良しな仲間たち。練習は身体づくりやバスケットボールの基本的な動きを習得する内容が中心となっており、その中で個々のレベルに合わせた技術練習が行われています。初級者やとした参加者は「やってみたい」とチャレンジしやすい環境であり、一人ひとりが生き生きと練習しています。どなたでも参加可能ですので、ご興味がある方は、ぜひ一度見学にいらしてください！

（コーチ まつやま中央保育園 松山 夕風子）



編集後記

今回は、山田先生に「子どもの保育意識」をテーマにお話しいただきました。「はだし保育」についてのアンケートと分析結果については、山ゆり会のFacebook等でも発信してまいります。また、守谷市・龍ヶ崎市の「食」と「食」に注目して紹介させていただいたのですが、結局だけでは地域の能力について、裏面がみつかることができません。山ゆり会では、委員会等と随時連携していますので、引き続きご参加いただき、地域の雰囲気も感じていただければ幸いです。

保育園が地域と関わることは、子どもの成長を支える環境づくりにつながります。どのように保育士を目指すし、どのように自分になりたいのか、そして、どのように社会を築くのか、山ゆり会、これからの園の考えをみつけながら、一緒に実現していきたいと思いませんか？

次回は、「多様性」をテーマにお話する予定です。最後までお読みいただきありがとうございます。

（社会福祉法人山ゆり会 まつやま保育園グループ 法人本部事務局）